機能性表示食品制度に関する研究会 募集要項 (公財) 日本健康・栄養食品協会

- ①設置する研究会
 - 1)「ガイドライン研究会」

主な活動内容

- ・機能性表示食品届出手引きの作成
- 機能性表示食品制度の課題検討

2)「表示・広告研究会」

主な活動内容

・表示・広告の適正化

- ②参加要件:・機能性表示食品の販売(予定を含む)をされている**当協会会員の方**・各研究会につき1社1名迄(両研究会に参加を希望される場合は重複しないこと。)
- ③定員:各研究会 40名 (定員等により参加をお断りする場合がございます。) ※「ガイドライン研究会」は定員になりましたので締切らせていただきました。
- ④活動場所:(公財)日本健康・栄養食品協会 会議室
- ⑤活動頻度:月1回程度の定例会議の実施(別途、分科会等の活動あり)
- ⑥活動期間:平成29年3月迄(状況に応じて変更の可能性あり)
- ⑦活動に係る費用(交通費等):参加企業のご負担
- ⑧申込み方法:機能性食品部宛 e-mail:kinousei@jhnfa.org、タイトル:研究会申込み)に、「参加希望研究会名」、「所属(会社名・部署名・電話番号)」、「参加者氏名」、「メールアドレス」をご連絡ください。
- ⑨申込締切日:平成27年10月31日(土)
- ⑩お問合せ先:機能性食品部 TEL 03-6675-3564

機能性表示食品制度創設に伴う協会の対応

相談事業

機能性表示食品制度に関する専門的な相談に対応(分野別)

届出支援事業

事業者が行う 消費者庁への届出を支援

届出

- ・機能性(研究レビュー)
- ・安全性
- ・容器包装表示
- ・製造工程管理
- ・品質規格

対応件数:延べ169社(9/30現在)

支援を希望する事業者

届出内容 確認結果 確認依頼 フィードバック 消費者庁

日健栄協

届出内容の精査と書類作成に関する相談

- ・機能性支援(研究レビュー)
- ・安全性支援
- ・容器包装表示支援
- · 製造工程管理支援 · 品質規格確認

事業者から出された意見や要望

- ① 摂取基準が設定されている栄養成分の取り扱い
 - ・ビタミン、ミネラル 現行、表示可能な機能性はごく一部
 - ・オリゴ糖、複合脂質など 糖質、脂質に分類される成分にも健康増進に役立つ機能性を 持つものがある
- ②機能性関与成分が明確でない食品の取り扱い GMP等の製造工程管理により基原の同定と品質担保ができれば、 素材としての機能性表示が可能では? (例:青汁、ノコギリヤシエキス)
- ③表示・広告の取り扱い
 - ・機能性表示食品の広告・宣伝に関する指針の必要性
 - ・消費者にわかりやすい表示・広告の検討

機能性表示食品制度の普及に向けた体制作り

業界の自主的な取組みの推進

関係機関・有識者 と連携





日健栄協

機能性表示食品制度の『研究会』の設置

名称	活動内容
ガイドライン研究会	届出手引きの作成 機能性表示食品制度の課題検討
表示•広告研究会	表示・広告の適正化



意見集約

会員企業

対象成分の範囲、安全性の判断(喫食経験)、生産・製造及び品質管理体制(GMPの推進)、科学的根拠の質(研究レビュー・臨床試験)、表示・広告のあり方、届出受理期間の短縮化、等